

史上最大・最高峰のグスク展



2000年にユネスコの世界遺産として登録され、国内外から多くの観光客が訪れている「琉球王国のグスク及び関連遺産群」。登録から20周年を迎える2020年、改めて「グスクとは何か？」を徹底解剖する特別展を開催します。

世界遺産に登録されているグスクを始め、琉球列島各地に点在する「グスク」について、近年における発掘調査の成果を交えつつ「グスクがかつてどのような役割を果たしていたのか？」を再現し、現在では想像がつかない600年前の琉球の姿に迫ります！

The GUSUKU castles were built in a time of great change within the Ryukyu Islands. This exhibition will display items excavated from the GUSUKU castle sites along with historical documents and pictures. This special exhibition gives insight into Ryukyu history and reveals a deeper understanding of the GUSUKU castles.

グスク初心者も大歓迎!!
「グスク倶楽部」発足!



セミナーや課外活動などに参加してグスクを知り尽くす「グスク倶楽部」ができました！
めざせ！グスクマイスター！



「首里城正殿模型」(沖縄県立博物館・美術館蔵)

主な関連催事

オープニングイベント

- 1 世界遺産登録20周年記念講演『文献からうかがえるグスクの姿』
講師：田名真之(沖縄県立博物館・美術館 館長)
11/19(火) 14:00～16:00 1F 博物館講座室(定員80名/入場無料)
- 2 特別シンポジウムI『形から見たグスクの原点を探る』
12/21(土) 13:00～17:00 3F 講堂(定員200名/入場無料)
- 3 特別シンポジウムII『遺跡から見た琉球列島のグスク時代』
2020/1/19(日) 13:00～17:00 3F 講堂(定員200名/入場無料)

その他にもたくさんのイベントをご用意しています！詳しくは「グスク倶楽部」へ！



プロローグ | グスクとは何か? What is "GUSUKU"?

- 第1章 | グスクへの道 Until "GUSUKU" was built.
- 第2章 | グスクの形を見る —その実相を解剖する—
Form of "GUSUKU" in-depth analysis.
- 第3章 | 争った人々の足跡 —グスクから出土した武器・武具—
Trace of the age of War. Weapon, the arms which were excavated.
..... VRで再現! 三山時代の今帰仁城(協力:株式会社NTTドコモ)
- 第4章 | グスクと権力 —琉球王国への道— "GUSUKU" and power.
- 第5章 | グスクの中の聖域 —祈りの場としてのグスク—
Sanctuary in "GUSUKU" as the place of the prayer.
- 第6章 | 伝えられたグスクの姿 —かつてのグスク、その記憶と記録—
Figure of "GUSUKU" handed down.
- 第7章 | これからのグスク像 The future of "GUSUKU".
..... ARで再現するグスクの戦闘

おもろまち3丁目 Omoromachi 3-chome
那覇国際高校
新都心公園
那覇メイトピア駅 Naha Meitopia Station
おもろまち駅前 Omoromachi Sta.
サンエー那覇メイトピア
サンエー那覇 by DFS
ヤマト電機
県立博物館前 Okinawa Pref. Museum
上之屋 Uenoya
おもろまち1丁目 Omoromachi 1-chome
東横イン
空港

お問合せ
〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち3丁目1番1号
098-941-8200(代表) [マップコード]33188675

主催：沖縄県立博物館・美術館 特別協賛：伊平屋村教育委員会、宜野湾市教育委員会、琉球大学工学部知能情報コース 赤嶺研究室、(株)NTTドコモ、シーバズ・スタジオ
協力：沖縄県教育委員会、沖縄県立図書館、今帰仁村教育委員会、恩納村教育委員会、うるま市教育委員会、沖縄市教育委員会、読谷村教育委員会、中城村教育委員会、浦添市教育委員会、那覇市立歴史博物館、南城市教育委員会、八重瀬町教育委員会、糸満市教育委員会、久米島町教育委員会、浦添市立図書館、喜界町教育委員会、伊仙町教育委員会、与論町教育委員会、国立歴史民俗博物館
後援：琉球新報、沖縄タイムス、南海日々新聞、奄美新聞、琉球放送、琉球朝日放送、沖縄テレビ、NHK沖縄、FM那覇、沖縄考古学会、沖縄・琉球歴史学会、沖縄県教育委員会

